

これからの大学と都市・地域のデザイン

日時： 2015年3月28日(土) 14:00~17:00

会場： 建築会館3階会議室

主催： 日本建築学会都市計画委員会大学・地域デザイン小委員会

後援： 文教施設協会(予定)

大学・地域デザイン小委員会は、キャンパス計画小委員会を前身として、2013年4月に発足しました。本小委員会は、大学と地域の連携の重要性を基本としつつ、大学キャンパスと周辺都市双方の持続的発展に寄与できるフィジカルな都市・建築の空間と、エリアマネジメント・ファシリティマネジメントなどを含む、都市のデザイン手法を明らかにすることを目的にしています。

小委員会には、都市計画の専門家だけではなく、建築計画、建築デザインの専門家も参加し、多方面からの議論と検討を行っています。中長期的なキャンパスの計画には、周辺の都市・地域との関係をデザインしていくことが不可欠です。また、大学キャンパスは、多様性と複合性を持った都市の縮小モデルであり、都市デザインの理論や方法論を検証していくことができる生きた実験場(Living Lab.)です。

本フォーラムにご参加の方々に、2年間の私たちの活動を知っていただき、今後求められる大学と都市・地域双方のサステナビリティを高めるための新たな視点や目標を、共に議論し明らかにしていければと考えています。

- プログラム -

■ 主旨説明： 大学・地域デザイン委員会主査 上野 武 (千葉大学)

■ WG活動報告

報告1：地域再生と大学WG

主査 小松 尚 (名古屋大学)

「地方都市における大学キャンパスの新たな役割」

報告2：サステナブルキャンパスWG

主査 小篠隆生 (北海道大学)

「サステナブルキャンパス評価システムの概要」

報告3：キャンパスデザインWG

主査 倉田直道 (アーバンハウス都市・建築研究所)

「アーバンデザインとキャンパス計画」

■ ラウンドテーブルディスカッション：参加者と小委員会メンバーとのディスカッション

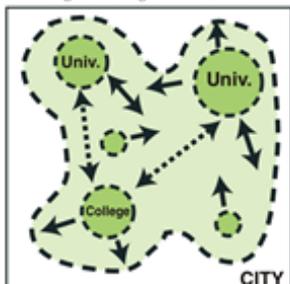
■ まとめ：坂井 猛 (九州大学)

司 会： 鶴崎直樹 (九州大学)、齋尾直子 (東京工業大学)

記 録： 安森亮雄 (宇都宮大学)、古暮和歌子 (東京藝術大学)

A Model of College-Linked City

Sustainable Town Management
through Knowledge Linked Connection



●参加費：無料 定員：40名程度

●申込先：齋尾直子 (東京工業大学) E-mail: nao-s@arch.titech.ac.jp
氏名・所属・連絡先を明記の上、メールでお申し込み下さい。



●会場所在地 東京都港区芝5丁目26番20号
TEL 03-3456-2051